



**STANDARD
TOKYO**

2025 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名	株式会社テノックス
代表者名	代表取締役社長 若尾 直 (コード：1905 東証スタンダード)
問合せ者	取締役企画部長 佐野 雅哉 (TEL.03-3455-7758)

ベトナムにおけるコンクリートパイル製造工場の買収基本合意

～日本品質の基礎工事一貫モデルをベトナムで構築～

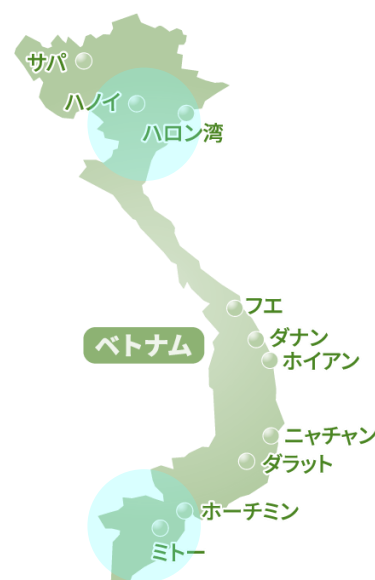
株式会社テノックス（本社：東京都港区、代表取締役社長：若尾 直、以下当社）は、2025 年 6 月 23 日、SINO-PACIFIC CONSTRUCTION CONSULTANCY CO.,LTD（ベトナム社会主義共和国ホーチミン市）とコンクリートパイル製造工場に関する買収合意覚書（MOU）を締結いたしましたのでお知らせいたします。

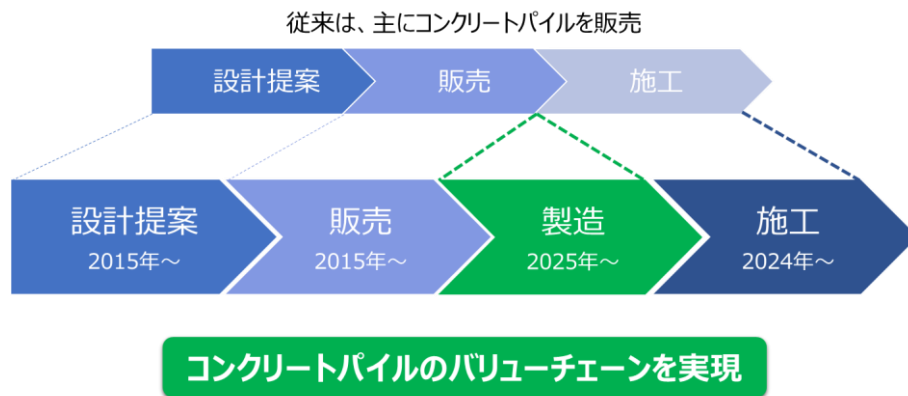
■ 目的と背景

本買収の目的として、日本の成功モデル（設計提案から施工までの自社一貫体制）を海外市場で展開し、日本品質の高性能な杭製品および信頼性の高い施工技術を提供することにより、新しい成長基盤といたします。コンクリートパイル製造の事業規模は、売上高約 16 億円、純利益 0.8 億円を見込んでおります。

また、コンクリートパイル製造市場へ参入し、既存のローカル顧客ネットワークを取り込むとともに、ローカル顧客ネットワークを活用して、当社が日本で保有する地盤改良などの多彩な工法を展開いたします。

海外市場の中でも成長著しいベトナムを選んだ背景として、北部にある首都ハノイや南部の主要都市ホーチミン周辺は、日本と同様に河川が運んだ土砂の堆積により形成された軟弱地盤が広がり、建築物の約 8 割は杭基礎工事が必要とされています。また、当社のベトナム子会社 TENOX ASIA COMPANY LIMITED は、2015 年の設立以来着実に事業を拡大し、2024 年には施工会社を買収し自社施工体制を整え、社員数は 11 名から 40 名に、自社機保有台数は 2 台から 7 台に増加しています。本買収を通じて、設計提案・販売・製造・施工の全プロセスにおいてバリューチェーンを内製化、相乗効果を創出し、持続的な成長を図ってまいります。





■ 買収対象工場の概要

買 収 先 : SINO-PACIFIC CONSTRUCTION CONSULTANCY CO., LTD
-LONG AN PROJECT

所 在 地 : ベトナム社会主義共和国ロンアン省カンドゥオック郡
(ホーチミン市より南西約 40km)

敷 地 面 積 : 約 47,000 m²

製 造 品 目 : コンクリートパイル

生 産 能 力 : 年間 約 25 万トン

製造サイズ : 直径 300～600mm、長さ 10～17m



■ 今後のロードマップ（概要）

2025 年 6 月 買収合意覚書（MOU）締結、許認可取得作業

2025 年 9 月 譲渡契約書締結

2025 年 11 月 事業譲渡完了、操業開始

【会社概要】

会社名 株式会社テノックス
代表者 代表取締役社長 若尾 直
資本金 17 億 1,090 万円
従業員数 369 名（連結）
本社所在地 東京都港区芝 5 丁目 25 番 11 号 ヒューリック三田ビル
HP <https://www.tenox.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社テノックス 企画部 広報 IR 担当
TEL : 03-3455-7758
HP : https://www.tenox.co.jp/contact/contact_ir/